

人間関係と性教育方針 (RSE)

日本人学校



承認済み

学校運営委員会

日付 2025 年 9 月

最終レビュー日

2025 年 9 月

次回のレビュー期限

2026 年 9 月

バージョン番号	変更者	修正内容	変更日
1	K.西原	初期バージョン	31/03/2021
1.3	K.西原	シラバスの追加	27/04/2021
1.4	K.岡本	人間関係と性教育の定義	08/05/2022
1.4.1	K.岡本	レビュー	01/06/2023
1.4.2	K.岡本	レビュー	01/09/2024
1.5	A.房田	ガイダンス変更に伴う改定	23/09/2025

ドラフト、改訂版、最終版など

内容

1. 人間関係と性教育の定義.....	4
2. RSE の定義.....	4
3. インクルージョンと差別化された学習	5
4. 平等義務.....	5
5. RSE6 の幅広い内容	
6. 保護者と介護者	6
7. バランスのとれたカリキュラム	6
8. プログラムの指導責任	6
9. RSE7 に関するその他の役割と責任	7
10. PSHE/RSE コーディネーター	7
11. 他の政策やカリキュラム科目との関係	7
12. 論議を呼びそうな微妙な質問	8
13. 危険にさらされている子どもと若者を支援する	8
14. 守秘義務とアドバイス.....	8
15. モニタリングと評価.....	8
PSHE & RSE シラバス.....	8

人間関係と性教育方針

方針の実施と見直し

本方針の実施は、2025 年 9 月の学校運営委員会の協議を経て行われる。この方針は、学校長、教頭、RSE コーディネーター、管理職（SLT）、職員によって毎年見直される。次回の見直しは 2026 年 9 月。

普及

この方針は SLT の全メンバー、教員、教員以外の全職員に配布される。保護者はこの文書のコピーを学校の事務室で入手できる。また、学校側は保護者からの要求に応じて、教材を提示し、透明化を図る。人間関係と性教育のほとんどすべてのトピックは、日本のカリキュラムの中で、道徳教育、体育、家庭科、理科などの他の科目でカバーされている。RSE カリキュラムの内容の詳細は、この方針に添付されている。

1. 人間関係と性教育の定義

DfE のガイダンスによると、「子どもと若者は、安全で健康である方法と、学業、個人生活、社会生活を前向きに管理する方法を知る必要がある」¹。つまり、子どもたちは、人間であることの本質的な意味を知り、人間関係を健全かつうまく管理できるようになり、良心に基づいて道徳的な決定を下せるようにならなければならないのである。RSE 教育は、性的な存在としての自分自身についての知識と理解を深める助けとなる。

「特に友人関係、家族関係、他の子供たちや大人との関係に焦点を当て、肯定的な人間関係の基本的な構成要素と特徴を教える」ことに重点を置く。²これには、家族やその人を世話する人々、思いやりのある友人関係、尊敬に値する人間関係、オンライン上の人間関係、安全であることなどが含まれる。

学校の人間関係・性・健康教育のカリキュラム（およびより広いカリキュラム）において、セクシャルハラスメント、オンラインでの虐待、性的暴力を具体的に取り上げる。カリキュラムはまた、保護上のリスク（オンライン上のリスクを含む）、同意の問題、オンラインとオフラインの両方で健全な関係を構成するものを扱う。また、効果的な助言も提供する。これには、精神的な健康状態、家庭内虐待、追加的なニーズがあること、搾取のリスクが高いこと、または虐待を報告できないと感じていること（例えば、女の子や LGBT の子どもたち）など、子どもの脆弱性を高める要因や潜在的な脆弱性に注意を払うことが含まれる。

2. RSE の目的

本校では、全児童生徒の教育（精神的、身体的、知的、道徳的、社会的、文化的、情緒的）に取り組んでおり、RSE はこの教育に不可欠な要素であると考えている。さらに、教育目標では、児童生徒の自尊心と自信を高め、知識と理解を深め、すべての人の価値を認識し、思いやりのある繊細な態度を身につけさせることに努めている。このような観点から、私たちは次のことを約束する：

¹ 人間関係教育、性教育（RSE）、健康教育：管理団体、経営者、校長、校長、上級指導者チーム、教師のための法定ガイダンス

ス 4 ページ

² 人間関係教育、性教育（RSE）、健康教育：管理団体、経営者、教頭、校長、上級指導者チーム、教師のための法定ガイダンス
19 ページ

保護者と協力し、子どもと青少年に、その身体的、認知的、心理的、精神的成熟度に見合った、前向きで慎重な人間関係と性教育を提供する。

児童生徒たちに次のような**態度と美徳**を身につけさせる：

- すべての人間の尊厳を尊重する；
- 世界と自分自身の身体そのものの良さに喜びを感じる；
- 自らの行動に責任を持ち、それが他者に与える影響を認識する；
- 結婚と家庭生活の重要性を認識する；
- 自分自身と他者の性的アイデンティティを認識し、大切にする；
- 人間関係における忠実さ

次のような**個人的・社会的スキル**を児童生徒に身につけさせる：

- 健全な判断を下し、誠実で、各人の個人的なコミットメントを尊重した良い選択をすること；
- 愛し、愛されること、搾取、虐待、いじめのない友情と愛情に満ちた安定した人間関係を築く能力；
- 人間関係の中で感情を管理し、人間関係が破綻したときには、自信、感受性、品位を持って対処する；
- 対立を前向きに管理し、相違の価値を認識する；
- 謙虚さ、慈悲深さ、思いやりを養う；
- 赦し、赦されることを学ぶ；
- 自尊心と自信を育み、自尊心と他者への共感を示す；
- メディア、インターネット、友人関係の影響と衝撃を認識し、圧力を評価し、適切に対応する能力を養う；
- 人間の生き方や愛を導く上での徳の中心性と重要性；
- 思春期に伴う身体的・心理的变化；

3. インクルージョンと個別化された学習

RSE は、児童生徒一人ひとりの異なる能力、成熟度、個人的な状況に配慮し、児童生徒が差別を受けることのないように指導する。また、差別、からかい、いじめ、攻撃的な行動（ネットいじめ、を含む）の性質と結果、偏見に基づく言葉の使い方、どのように対応し助けを求めるべきかを子どもたちが理解できるような授業を行う。

4. 平等義務

管理職は、2010 年平等法の下で、より広範な責任を負っており学校は、障害、教育的ニーズ、人種、宗教、国籍、民族的出身、妊娠、出産、性別、性自認、性的指向、または保護監護の有無にかかわらず、すべての児童生徒のために最善の努力をすることを保証する。

5. RSE の広範な内容

RSE の 3 つの側面・態度と価値観・知識と理解・個人的・社会的スキルは、相互に関連した 3 つの方法で提供される。

添付の RSE カリキュラムを参照のこと。

6. 保護者

詳細はウェブサイトをご覧ください、問題があれば学校にご相談ください。

保護者は、ナショナルカリキュラムの科学シラバスで義務付けられている要素を除き、小学部での性教育を**取りやめる権利があります**。保護者が辞退を希望する場合は、校長に通知してください。学校は、保護者が子どもの学習を手助けするための教材を提供し、サポートします。

私たちは、教室という管理された環境こそが、このカリキュラムを守るための最も安全な場所であると考えています。性教育を免除される権利（一般的に「辞退する権利」と呼ばれています）の詳細については、DfE のガイダンスを参照してください。

7. バランスのとれたカリキュラム

私たちは、問題に対してさまざまな視点を提供する RSE カリキュラムを提供することで、児童生徒がバランスの取れたプログラムを受けられるようにする。

児童生徒たちは明確な科学的情報を受け取り、RSE に関連する法律の側面も取り上げる。事実を知り、若者が異なる視点を探求できるようにすることは、行動を促進することとは異なる。私たちは、児童生徒が安全で健康的な生活を送り、個人としての権利を理解するために必要な学習を受けられるようにする。

8. プログラムの指導責任

RSE プログラムの指導は、主として理科や保健体育をはじめとする各教科担当教員が担う。ただし、すべての教職員が児童生徒の人格的・社会的スキルの育成に寄与し、RSE プログラムにおける態度や価値観の涵養に関与する。加えて、教職員は互いに、また他の大人や児童生徒との関わりにおいて健全で望ましい人間関係を実践し、児童生徒にとっての模範となることが求められる。

来校者

本校では、RSE を実施するために、外部機関や医療の専門家の支援や指導を求めることがよくある。このような訪問は、常に現在のプログラムを補完するものであり、決して教員主導の授業の代わりや代用となるものではない。来校者はすべて、十分な審査を受け、学校で授業を行う間の役割と責任について明確に知らされる。すべての来校者は、CES のガイダンス「学校への外部講演者のためのチェックリスト」³ に沿って

作成された本校の実践規範を遵守する必要がある。

³CES 学校向け外部講演者用チェックリスト（2016 年

医療の専門家は、他の教員と同じように、取り決めた基本ルールや距離を置くテクニックを使って、学校の方針に従う。

9. RSE に関するその他の役割と管理職責任

- RSE の方針を作成し、保護者と教員に周知する；
- この方針が保護者に周知されていることを確認する；
- この方針が、SEN や学校の理念など、他の学校全体の方針に従っていることを確認する；
- 保護者が子どもを辞退させる権利を知っていることを確認する；
- 学校運営委員会のメンバーをリンクさせ、使用したリソースも含め、プログラムのモニタリングと評価を共有する；
- この方針が、関連する日本のカリキュラム科目と PSHE における RSE の設定を適切かつ十分にカバーしていることを確認する。

校長

校長は、この方針の実施と、管理職、保護者、地元教育機関（該当する場合）、および適切な関係機関との連絡について、全権委任された責任を負う。

10. PSHE/RSE コーディネーター

コーディネーターは校長と連携し、本方針の実施において他の教職員を支援する全般的な責務を担う。また、RSE（関係性および性教育）に関する情報の周知において主導的役割を果たし、児童保護の責任を有する教職員と協力しつつ、校内研修の実施を推進する。

全教員

RSE は学校全体の問題である。すべての教員は、学問的な進歩を促すだけでなく、児童生徒の身体的、道徳的、精神的な健康の保護と指導に積極的に貢献しなければならない。RSE を教える全教員に対し、適切な研修を行う。この方針の策定には全教員が参加しており、全教員はこの方針と、それがどのように自分たちに関係するかを知っておく必要がある。

11. 他の方針やカリキュラム科目との関係

この RSE 方針は、PSHE の枠組みの一部として実施される。児童生徒の安全に関するガイドラインも含まれており、学校の他の方針文書（いじめ防止方針、児童保護および保護方針など）と互換性がある。

特別な支援を要する児童生徒には、目標達成を可能にするため、適切に調整された支援を提供する。指導方法については、すべての児童生徒の多様なニーズに即して調整、適用するものとする。

12. 論争を招く事項および配慮を要する事項

SLT（上級管理職チーム）は、RSE（関係性および性教育）が円滑に実施され得る、健全かつ前向きな雰囲気醸成に努めるものとする。児童生徒が自由に質問でき、その質問に対して適切に回答がなされることに自信を持ち、かつ他の児童生徒からのいじめや嫌がらせを受けることのない環境を確保することを旨とする。

RSEにおいて特定のテーマを扱う際、児童生徒の側から機微に触れる事項や論争を招き得る事項が提起される場合がある。これは、児童生徒自身の経験、または彼らが有する価値観に起因することが考えられる。上級管理職チーム（SLT）は、このような事項について、RSEプログラムの枠組みの中で児童生徒が率直に議論する機会を持つことこそが、児童生徒を教育的に導き、また危害や搾取から保護する最善の方策であると考え。なお、教員と児童生徒の間で合意形成された行動規範を用いることにより、こうした議論を可能にする支援的な環境が整えられるものとする。

13. リスクにさらされている児童生徒への支援

児童生徒は、RSEが行われる環境において、安全かつ安心できると感じられることが必要である。効果的なRSEは、人間関係において何が適切であり、何が不適切であるかを議論する機会を提供する。そのような議論は、児童生徒の安全に関わる事案の開示につながる可能性がある。教員は、児童生徒のニーズを十分に把握し、恐れや不安が看過されることのないよう留意しなければならない。児童生徒が虐待の被害を受けている、またはその危険にさらされていると教員が疑う場合には、学校のセーフガーディング方針に従い、速やかに指定セーフガーディング・リード（DSL）に報告する義務を負うものとする。

14. 守秘義務と助言

すべての管理職、全教員、全職員、全保護者、全児童生徒に、特にアドバイスや守秘義務に関するこの方針を周知させなければならない。

すべての授業、特にRSEプログラムでは、児童生徒の最善の利益を第一に考え、児童生徒が人間関係と性についての知識と理解を深め、適切な個人的・社会的スキルを身につけることができるようにする。

児童生徒には、RSEプログラムで取り上げられた問題について、両親や保護者に話すよう奨励する。教員は、個人的な困難に直面している児童生徒を常に助ける。教員は児童生徒に対し、無条件の秘密保持はできないことを説明する。

15. モニタリングと評価

RSEコーディネーターは、定期的に計画、学習計画、児童生徒の学習見本を調査することにより、プログラムの様々な側面が提供されているかどうかを監視する。プログラムの評価は、児童生徒へのアンケート、ニーズ調査、または児童生徒、職員、保護者との話し合いによって、年2回行われる。評価結果は、これらの関係者に報告され、改善のための提案が求められる。管理職は方針を修正する前に、そのような評価や提

案をすべて検討する。管理職は本方針の最終的な責任を持つ。

気持ち（どんな気持ち？どうやって伝える？）	Feelings: how feelings can affect, how to recognize them and the ways of sharing them
助けが必要な時	Recognise when they need help with feelings and know

PSHE & RSE シラバス

小 1 小 2 /KS1

	how to ask for help
自分もみんなも個性的でスペシャル	What makes them unique and special
安全管理（日常生活、家、外出先）	How to keep safe at home and in familiar and unfamiliar environments
緊急事態発生時の対応	How to get help in an emergency
体に取り入れるものとその影響	Things people put into their body or on their skin: how they can affect how they feel
自分の人生における周りの人の役割	The roles different people play in our lives
様々なタイプの家族	Different types of families
家庭内での問題や不安な気持ちを相談する	How to get help if something about their family makes them unhappy or worried
傷つけられたりいじめられたりした時の対処法	How to report and get help if they experience hurtful behaviour
下着で覆われている部分はプライベート	Parts of their body covered by underwear are private
知らない大人と安全に関わる	How to respond safely to adults they don't know
やりたくないこと、危険だと感じることをさせられるプレッシャーから身を守る	How to resist pressure to do something they don't want to do and which may make them unsafe
危険や不安を感じる時にどうしたらよいか	What to do if they feel unsafe or worried for themselves or others

小3 小4 小5 /KS2

心の健康を維持する方法	The importance of taking care of mental health
感情の変化、感情に与える影響、感情のコントロール	How to manage and respond to feelings appropriately in different situations
自分のアイデンティティについて	Personal identity (e.g. ethnicity, gender, faith, culture, hobbies, likes/dislikes)
生物学的な性別とジェンダーアイデンティティ	People's gender identity and their biological sex
思春期の心と体の変化	Identify the external genitalia and internal reproductive organs and learn how the process of puberty relates to human reproduction
人間の生殖過程	The processes of reproduction and birth
成長と変化についての情報とアドバイス	Where to get information, help and advice about growing and changing, especially about puberty
ソーシャルメディアに関するルール	Regulations and restrictions with reference to social media, films, online gaming, etc
オンラインセーフティ	Keeping safe online
緊急事態の対応（999などへの連絡）	How to respond and react in an emergency situation
様々なタイプの人間関係	Different types of relationships (e.g. friendships, family, romantic, online)

恋愛感情（性的指向は人によって違う）	Gender identity and sexual orientation are different
結婚とパートナーシップ	Marriage and civil partnership
様々な家族構成（それぞれが愛に満ちている）	Different types of family structure
家庭内で不安を感じたときにどうしたらよいか	How to seek help if family relationships make them feel unhappy or unsafe
ネット上のコミュニケーションの危険性	Risks of communicating online with others not known face-to-face
プライバシー	Privacy and personal boundaries
相手の同意を求めるべき状況について	Seeking and giving permission (consent) in different situations
身体接触（受け入れられるものと受け入れられないもの）	Different types of physical contact; what is acceptable and unacceptable
他の人に影響を与える行動（含オンライン）	Personal behaviour which can affect other people
自己肯定感の大切さ	The importance of self-respect
人々の相違点、共通点を認識、受け入れる	To listen and respond respectfully to a wide range of people

小6 中1 /KS3

自己肯定感	Self-confidence, self-esteem and wellbeing
精神的健康を維持するために	Managing mental and emotional health
心のケアが必要な時の対処法（どこに助けを求めることができるか）	How to respond to disappointments and setbacks
医療サービスの受け方	How to access health services
心と体の変化	Changes of bodies and minds
人との関わり方（親子、兄弟、友だち）	Different types of relationships (families, friendships, romantic or intimate relationships)
LGBTQ	Biological sex, gender identity and sexual orientation
友情や愛情の価値観	Develop personal values in friendships, love and sexual relationships
信頼するということ	The importance of trust in relationships
性的魅力や性的関心は人それぞれ	Sexual attraction and sexuality are diverse
メディアによる性の描写とその影響	The portrayal of sex in the media and its influences
同意を求める人が守るべきモラル	Moral and responsibility the seeker of consent has

グルーミング、セクハラ、性的・精神的虐待	Grooming, sexual harassment, sexual and emotional abuse
----------------------	---

中2 中3/KS4

自己肯定感	Self-concept
尊敬する人、ロールモデル	People they respect and their role models
心のケアが必要な時の対処法 (どこに助けを求めることができるか 自殺・自傷予防を含む)	Emotional wellbeing, strategies and skills to access the appropriate sources of help This includes prevention of suicide and self-harm
恋愛感情や恋愛関係とその影響	Types of intimacy and their potential emotional and physical consequences
妊娠と胎児の生育	Healthy pregnancy and development of foetus
生物学的性と性別再割当	Biological gender and gender reassignment
性に関する医療サービス	Ways to access sexual health services
性的魅力の多様性と性的欲求の発達	Diversity in romantic and sexual attraction and developing sexuality
法的に認められた婚姻、パートナーシップ	The importance of stable, committed relationships within legally recognized marriages and partnerships
平等法 2010	The legal rights, responsibilities and protections provided by the Equality Act 2010
ポルノなど性行為の描写の影響	The impact of the portrayal of sex in pornography and other media
友情や愛情に対する自分の価値観	Their own values which influence their decisions and behaviours
オンラインでの人間関係 (リスク、責任、ネット上の有害な内容 (ポルノ・ミソジニー)、フェイク画像など)	The opportunities and risks of establishing and conducting relationships online. This includes harmful contents (porn, misogyny) and deepfake.
同意を求める人が守るべきモラル	The concept of consent in maturing relationships
ドラッグやアルコールの影響	The impact of drugs and alcohol on choices and sexual behaviour
適切な避妊法、予期せぬ妊娠	Appropriate contraception and the physical and emotional impact of unintended pregnancy
子育てのスキル、家庭生活のクオリティ	Parenting skills and qualities for family life
威圧的なコントロールやハラスメントとそれに対応するスキルや適切な援助	The skills and strategies to respond to exploitation, bullying, harassment and control in relationships
身体の安全と暴力	Physical safety and violence. This includes suffocating, stalking etc.
家庭における虐待	Domestic abuse of all kinds, sources of advice and support and how to access them